

おしめ乾燥処理実績

令和3年4月～令和4年3月

		焼却量(t)	おしめ処理前(kg)	おしめ処理後(kg)	利用した熱量(MJ)	計画・目標値(MJ)	達成率(%)
令和3年	4月	217	4,410	950	7,809	8,000	97.6%
	5月	222	3,550	740	6,342	8,000	79.3%
	6月	497	3,640	820	6,365	8,000	79.6%
	7月	219	4,930	1,000	8,870	8,000	110.9%
	8月	216	3,720	760	6,681	8,000	83.5%
	9月	262	3,750	840	6,568	8,000	82.1%
	10月	157	3,680	720	6,681	8,000	83.5%
	11月	422	3,640	800	6,410	8,000	80.1%
	12月	385	4,450	1,020	7,742	8,000	96.8%
	令和4年	1月	369	3,600	850	6,207	8,000
2月		390	3,420	760	6,004	8,000	75.0%
3月		417	4,190	1,050	7,087	8,000	88.6%
合計		3,772	46,980	10,310	82,764	96,000	86.2%

※本来、この設備によるおしめを乾燥させる熱源は、通常 ガスバーナー（若しくは灯油等）を使用する事により、温風を発生させるが、排ガスの熱を利用する事により、乾燥用の温風をつくり出している。

熱回収量の根拠は、下記の通りである。

蒸発水分量 × 蒸発潜熱

焼却施設の熱回収計画・目標値(MJ)を表中の通り定めている。